

作成日 2008年 10月 1日

改訂日 2023年 4月 4日

## 安全データシート

### 1 製品及び会社情報

化学品の名称 : トリメックF液剤  
製品コード : 10L x 2 1100007  
バルク品 1100159  
供給者の会社名称 : 東洋グリーン株式会社  
住所 : 〒103-0013東京都中央区日本橋人形町2-33-8  
担当部門 : 毒物劇物取扱責任者  
電話番号 : 03-3249-7731  
FAX番号 : 03-3249-7781  
電子メールアドレス :  
緊急連絡電話番号 : 03-3249-7731  
推奨用途 : 除草剤  
使用上の制限 : 情報なし

### 2 危険有害性の要約

化学品の GHS 分類 (本 SDS は、JIS Z 7253 : 2019 に基づき作成されております)

物理化学的危険性 : 分類基準に該当しない  
健康に対する有害性 : 眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 区分 1  
皮膚感作性 区分 1  
環境に対する有害性 : 水生環境有害性 長期間(慢性) 区分 2

### GHS ラベル要素

絵表示又はシンボル



注意喚起語

: 危険

危険有害性情報

: 重篤な眼の損傷  
アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ  
長期継続的影響により水生生物に毒性

注意書き

:

#### 【安全対策】

保護手袋/保護眼鏡/保護面を着用すること。  
ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避けること。  
汚染された作業衣は作業場から出さないこと。  
環境への放出を避けること。

#### 【応急措置】

眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレン

ズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。直ちに医師に連絡すること。

皮膚に付着した場合：多量の水と石鹼で洗うこと。

皮膚刺激が生じた場合：医師の診断/手当てを受けること。

汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯すること。

漏出物を回収すること。

#### 【廃棄】

国際/国/都道府県/市町村の規則（明示する）に従って内容物/容器を廃棄すること。

他の危険有害性： 情報なし

重要な兆候及び想定される非常事態の概要： 情報なし

### 3 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区分： 混合物

化学名又は一般名：

成分名	濃度 (%)	CAS 番号	官報公示整理番号	
			化審法番号	安衛法番号
α-(2-メチル-4-クロロフェノキシ)プロピオン酸ジメチルアミン (MCPP アミン塩)	12.0	32351-70-5	-	-
2-メトキシ-3,6-ジクロロ安息香酸ジメチルアミン (MDBA-ジメチルアミン)	2.5	2300-66-5	(2)-134, (3)-3053	公表
2,4-ジクロロフェノキシ酢酸ジメチルアミン (2,4-D アミン塩)	26.0	2008-39-1	-	4-(7)-469
イソプロピルアルコール	0.02-0.03	67-63-0	(2)-207	表示基準未滿
水、界面活性剤等	59.5	-	-	-

### 4 応急措置

- 吸入した場合：新鮮な空気のところへ移動し、安静に休息させる。  
何らかの異常が認められたら、医師の診断を受けること。
- 皮膚に付着した場合：直ちに汚染された衣類/靴を脱ぎ、汚染箇所を石鹼と水で洗浄する。  
痛みなどの異常があれば、速やかに医師の診断を受ける。
- 眼に入った場合：直ちに水で 15 分間以上注意深く洗う、瞼をつまみ上げ良く洗うこと。  
コンタクトレンズが容易に取り外せる場合は外し、洗浄を続ける。直ちに、医師の診断/治療を受けること。
- 飲み込んだ場合：意識があれば水で口をゆすぐ。無理に嘔吐させない。速やかに、医師の診断を受けること。

- 急性症状及び遅発性症状  
の最も重要な兆候症状  
医師に対する特別注意事項
- : 眼に入ると失明のおそれがあるので、できる限り速やかに洗浄を始めること。  
: 多量に飲み込んだ場合は毒物専門医の意見を求めること。

## 5 火災時の措置

- 適切な消火剤 : 本製品は不燃性である。周囲の火災に応じた消火剤を使用すること。  
使ってはならない消火剤 : 高圧棒状水  
特有の危険有害性 : 不燃性である。  
特有の消火方法 : 汚染された消火水が、下水/河川等の自然環境へ流出することを防ぐ。消火作業は可能な限り風上から行う。  
消火を行う者の特別な保護具及び予防措置 : 自給式の呼吸器用保護具、消火用防護服を着用する。

## 6 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 : 漏出個所は十分な換気を行う。作業者は、保護具を着用し眼や皮膚への付着、ガスなどの吸入を防ぐ。  
関係の無い者を安全な場所へ避難させる。  
環境に対する注意事項 : 排水溝、下水、河川湖沼等の環境への流出を防ぐ。  
封じ込め及び浄化の方法及び機材 : 漏出物を不活性な吸収剤（砂、乾燥土、シリカゲル、珪藻土等）に吸着させ、スコップなどで、廃棄用容器等に回収する。  
二次災害の防止策 : 情報なし

## 7 取扱い及び保管上の注意

- 取扱い
- 技術的対策 : 作業安全基準を遵守する。作業場は全体換気を行う。  
換気の良い場所でのみ使用してください。ガス、ミスト、飛沫が発生する場所は、局所排気装置を設置する。  
保護手袋、保護メガネを着用し、眼や皮膚への暴露を防ぐ。
- 安全取扱注意事項 : 食事、トイレ、喫煙の前、および仕事を離れるときは、手やその他の露出部分を刺激の少ない石鹸と水で洗うこと。蒸気の拡散を防ぐために、作業場に十分な換気を行う。取り扱い後は手をよく洗う。  
汚染された衣類を再利用する前に洗うこと。
- 接触回避 : 酸類、反応性の高い金属
- 保管
- 安全な保管条件 : 容器を密閉して換気の良い乾燥した涼しい場所に保存する。  
容器を使用中以外は密栓しておくこと。  
直射日光や湿気を避け、食品や飼料と一緒に保管しない。
- 安全な容器包装材料 : 情報なし

## 8 ばく露防止及び保護措置

管理濃度	:	イソプロピルアルコール 200 ppm
許容濃度	:	日本産業衛生学会 ; イソプロピルアルコール ; 400 ppm, 980 mg/m <sup>3</sup> (最大許容濃度) ACGIH STEL ; イソプロピルアルコール : TWA 200 ppm, STEL 400 ppm
設備対策	:	作業場に換気/排気設備を設置する。 取扱場所の近くに安全シャワー、手洗い、洗眼設備を設ける。
保護具		
呼吸用保護具	:	換気が不十分な場合は、アミン用の防毒マスクを着用する。
手の保護具	:	耐溶剤性保護長手袋を着用する。 着用前に傷、穴などの無いことを確認する。 摩耗や劣化のおそれがある場合は早めに交換する。 ニトリルゴム製を推奨する。
眼、顔面の保護具	:	ゴーグル型保護眼鏡を着用する。飛沫のおそれがある場合は、保護面を着用する。
皮膚及び身体の保護具	:	耐薬品性保護服/保護靴を着用する。飛沫のおそれがある場合はエプロンを着用する。
特別な注意事項	:	作業中の飲食、喫煙は禁止する。作業後は手をよく洗うこと。 汚染された作業着を一般の衣類と一緒に洗濯してはいけない。

## 9 物理的及び化学的性質

物理状態	:	液体
色	:	透明褐色
臭い	:	アミン臭
融点/凝固点	:	情報なし
沸点又は初留点及び沸騰範囲	:	情報なし
可燃性	:	情報なし
爆発下限及び爆発上限界/	:	上限 ; 情報なし
可燃限界	:	下限 ; 情報なし
引火点	:	情報なし
自然発火点	:	情報なし
分解温度	:	情報なし
pH	:	情報なし
粘性	:	情報なし
溶解度	:	水と混和する。
n-オクタノール/水分配係数(log	:	情報なし

値)

蒸気圧	:	情報なし
蒸発速度	:	情報なし
密度及び/又は相対密度	:	情報なし
金属腐食性	:	情報なし
その他のデータ	:	情報なし

## 10 安定性及び反応性

反応性	:	情報なし
化学的安定性	:	情報なし
危険有害反応可能性	:	酸と反応する。
避けるべき条件	:	情報なし
混触危険物質	:	酸類
危険有害な分解生成物	:	火災や脱水後熱分解により、有害/危険な分解生成物等が発生するおそれがある。

## 11 有害性情報

急性毒性	:	ECHA に 2,4-D アミン塩が急性毒性(経口)区分 4 と報告されているが、成分濃度と ECHA の毒性値の計算に基づき分類基準に該当しないとした。
皮膚腐食性/刺激性	:	情報なし
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	:	ECHA に 2,4-D アミン塩が区分 1 と報告されているので、成分濃度の計算に基づき区分 1 とした。
呼吸器感作性又は皮膚感作性	:	ECHA に 2,4-D アミン塩が皮膚感作性区分 1 と報告されているので、成分濃度の計算に基づき区分 1 とした。
生殖細胞変異原性	:	情報なし
発がん性	:	情報なし
生殖毒性	:	情報なし
特定標的臓器毒性 (単回ばく露)	:	情報なし
特定標的臓器毒性 (反復ばく露)	:	情報なし
誤えん有害性	:	情報なし

## 12 環境影響

生態毒性	:	
毒性データ	:	ECHA に 2,4-D アミン塩が慢性毒性区分 2 と報告されているので、成分濃度の計算に基づき慢性毒性を区分 2 とした。
残留性・分解性	:	情報なし

生態蓄積性	:	情報なし
土壌中の移動性	:	情報なし
その他の情報	:	環境中へ放出/廃棄してはいけない。
PBT ,vPvB アセスメント	:	情報なし
オゾン層への有害性	:	情報なし

### 13 廃棄上の注意

安全で、かつ、環境上望ましい廃棄方法、又はリサイクルに関する情報：

廃原料、容器等の廃棄物は、都道府県知事の許可を受けた産廃処理業者にマニフェストを交付し委託する。

下水や排水溝へ廃棄してはいけない。 廃棄物で土地や水系の環境汚染を起こしてはいけない。

空容器は、内容物を完全に除去してから廃棄、若しくは洗浄してリサイクルすることが望ましい。

### 14 輸送上の注意

#### 国際規制

##### 海上輸送 (IMDG)

国連番号	:	UN3082
品名(国連輸送名)	:	ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS SUBSTANCE, LIQUID, N.O.S. (Dimethylammonium 2,4-dichlorophenoxyacetate)
国連分類	:	9
容器等級	:	III
海洋汚染物質	:	該当

MARPOL 73/78 付属書II 及び IBC コードによるばら積み輸送される液体物質：情報なし

##### 航空輸送(ICAO/IATA)

国連番号	:	UN3082
品名(国連輸送名)	:	ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS SUBSTANCE, LIQUID, N.O.S. (Dimethylammonium 2,4-dichlorophenoxyacetate)
国連分類	:	9
容器等級	:	III

#### 国内規制

海上規制情報	:	船舶安全法危規則に従う
航空規制情報	:	航空法に従う
陸上規制情報	:	道路法に従う
特別の安全対策	:	運搬に際しては容器から漏れの無いことを確かめ、転倒、落下、破損の無いように積み込み、荷崩れの防止を確実にを行う。 移送時にイエローカードの保持を推奨する。
応急措置指針番号	:	171

### 15 適用法令

## 国内法令

化学物質管理促進法	:	非該当
労働安全衛生法		
表示対象物質	:	非該当 イソプロピルアルコール<0.1%で表示義務に該当しない
通知対象物質	:	非該当
農薬取締法	:	農薬登録番号：第 16862 号
化審法	:	優先評価化学物質；イソプロピルアルコール
毒物及び劇物取締法	:	非該当
消防法	:	非該当
高圧ガス保安法	:	非該当
火薬類取締法	:	非該当
船舶安全法 危規則	:	有害性物質
航空法	:	その他の有害物件
海洋汚染防止法	:	有害液体物質 Y類；二・四—ジクロロフェノキシ酢酸ジメチルアミン塩溶液（濃度が七十重量パーセント以下のものに限る。）、 Z類；イソプロピルアルコール、 リグニンスルホン酸ナトリウム塩溶液

## 16 その他の情報

引用文献等	独立行政法人 製品評価技術基盤機構（NITE）の化学情報 国際化学物質安全性カード（ICSC）情報(WHO/IPCS/ILO) 日本産業衛生学会（2018）許容濃度等の勧告 化学物質毒性評価リスト（NIOSH/RTECS） International Uniform Chemical Information Database (IUCLID) 化学商品（化学工業日報社）2019年版 JIS Z 7253:2019 化学品の分類および表示に関する世界調和システム（GHS）（化学工業日報社）等 ECHA 欧州化学物質庁化学物質分類表示インベントリ
-------	--

記載内容の問い合わせ先：

## &lt;記載内容の取扱&gt;

本安全データシート（SDS）は現時点で入手できる最新の資料、データ等に基づいて作成しており、新しい知見により改訂されることがあります。また、SDS 中の注意事項は通常の取扱いを対象としたものです。製品使用者が特殊な取扱いをされる場合は用途・使用法に適した安全対策を実施の上、製品を使用して下さい。また、当社は SDS 記載内容について十分に注意を払っておりますが、その内容を保証するものではありません。

以上